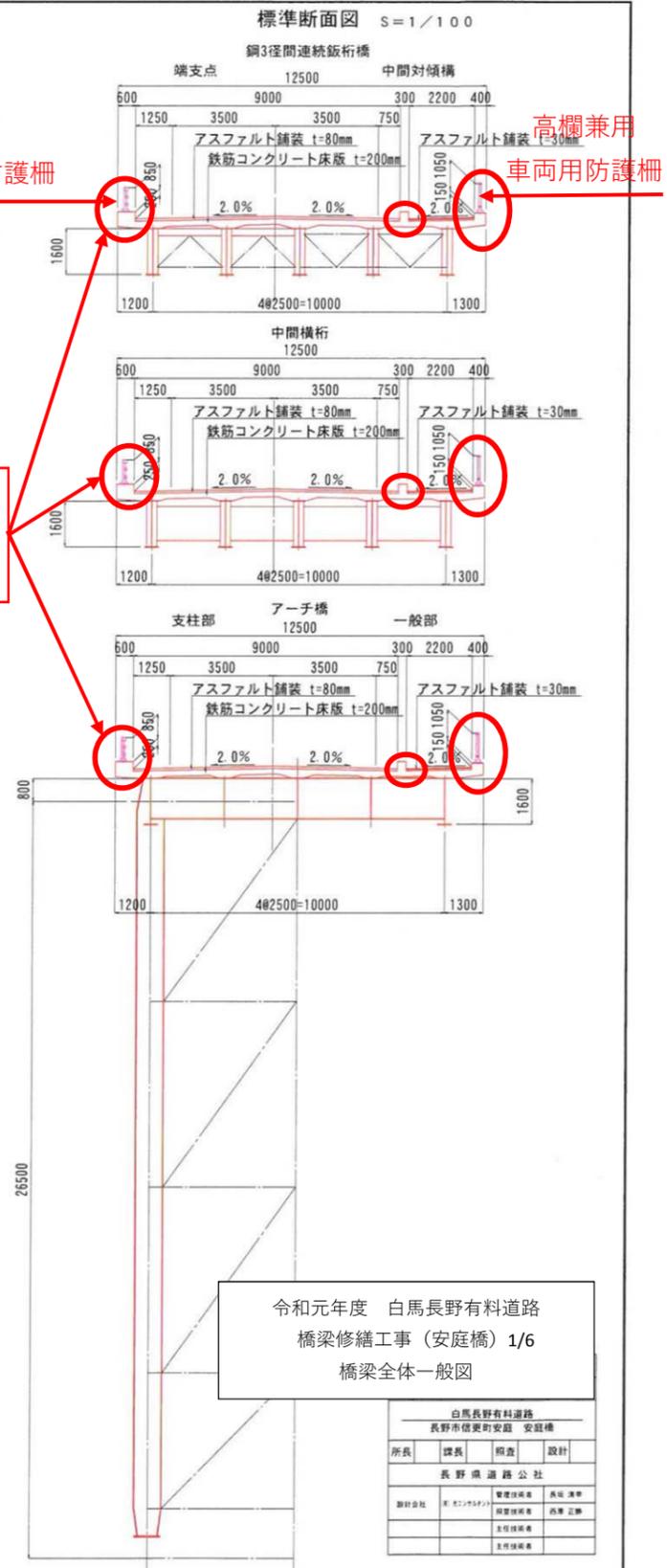
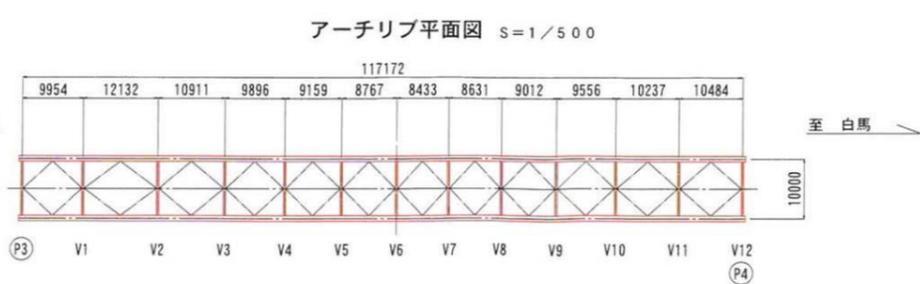
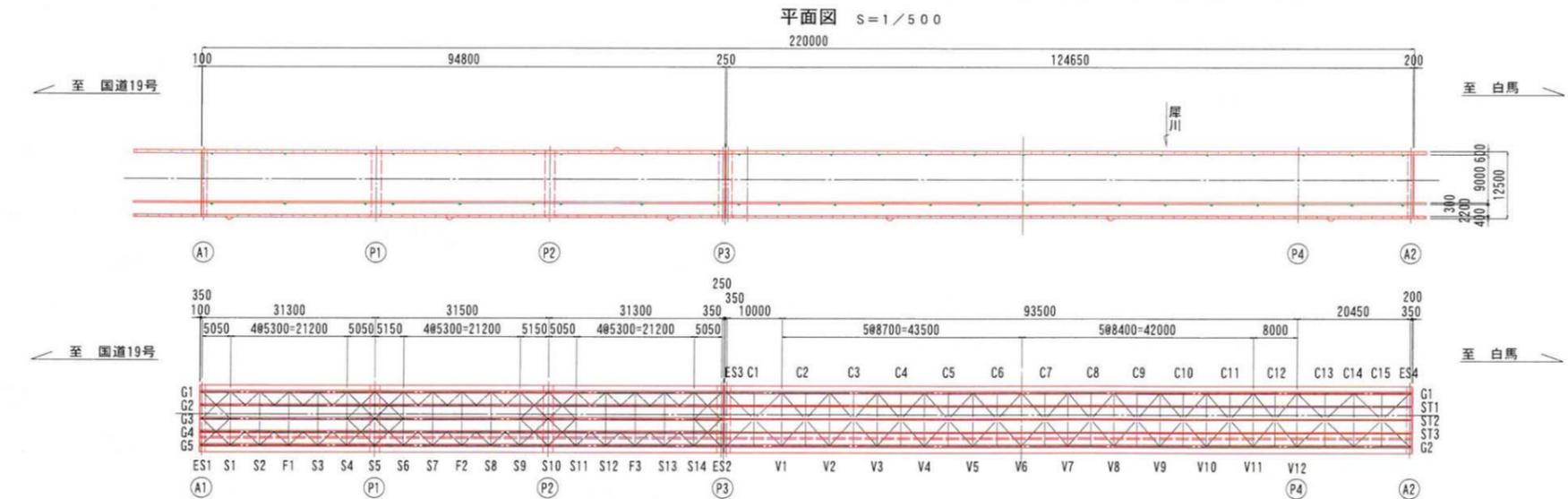
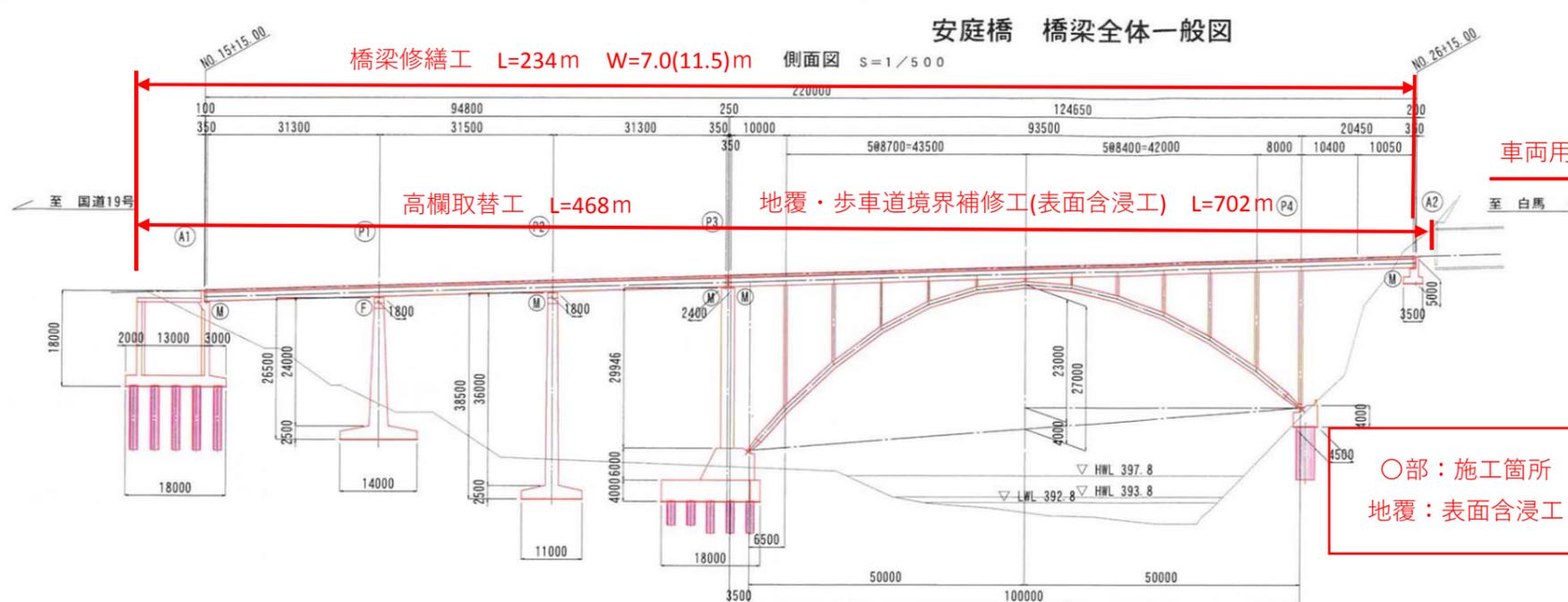


令和元年度 白馬長野有料道路 橋梁修繕工事 位置図



安庭橋 橋梁全体一般図



○部：施工箇所
地覆：表面含浸工

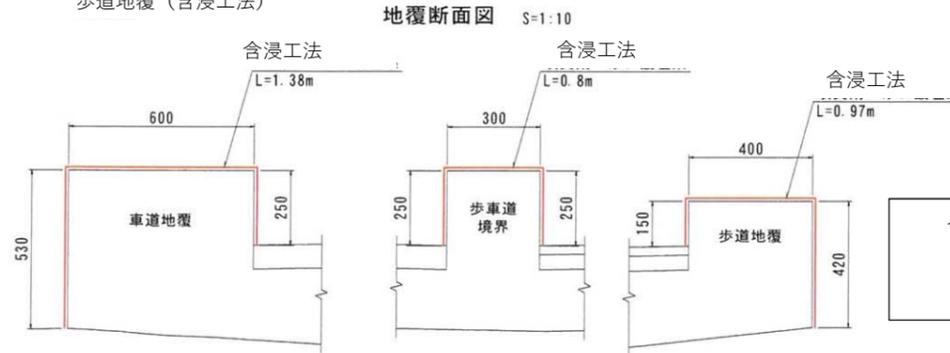
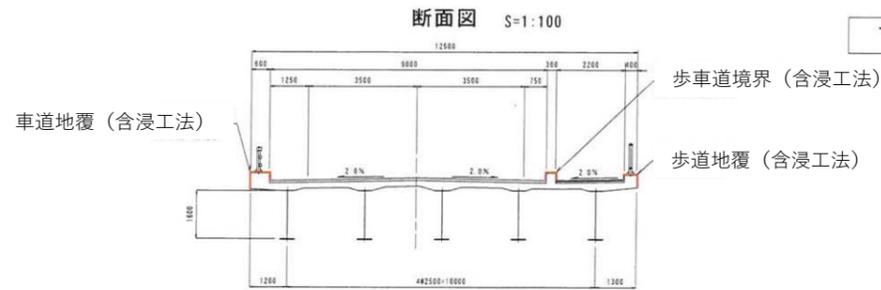
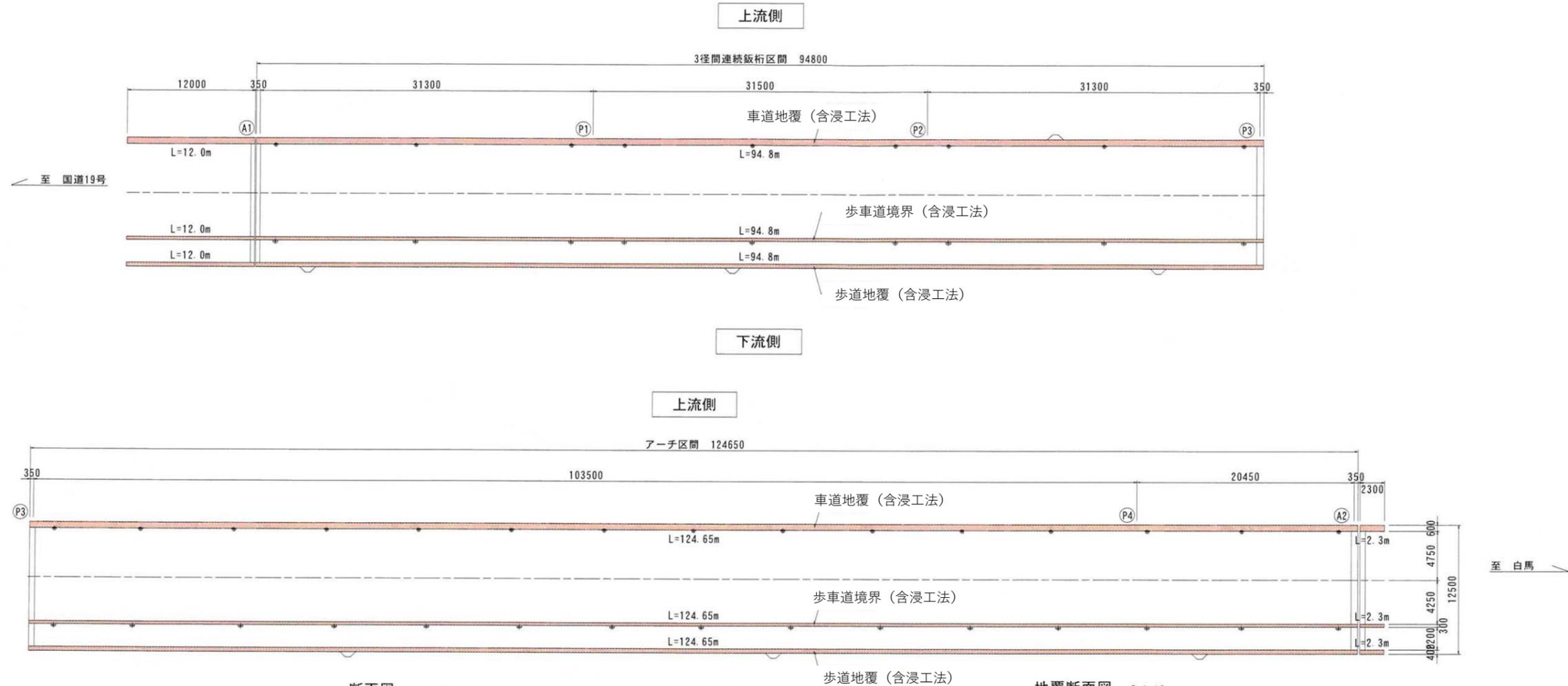
路線	白馬長野有料道路(主要地方道 長野大町線)
形式	鋼3径間連続RC床版桁橋+上路アーチ橋
橋格	1等橋(3橋2線)
適用示方書	1980年道路橋示方書
橋長	220m
支間長	31.3m, 31.5m, 31.3m, 124.65m(アーチ支間100.0m)
幅員	車道9.0m 歩道2.2m
斜角	$\theta=90^\circ$
活荷重	TL-20
設計水平震度	KH0.18 (P3橋脚のみKH=0.20)
鋼材	耐震性鋼材(線使用)
コンクリート	上部工: $\sigma_{ck}=240\text{kg/cm}^2$
設計基準強度	下部工: $\sigma_{ck}=210\text{kg/cm}^2$ (柱部材240kg/cm ²)
コンクリート	上部工: $\sigma_{ca}=80\text{kg/cm}^2$
許容応力度	下部工: $\sigma_{ca}=70\text{kg/cm}^2$ (柱部材80kg/cm ²)
鉄筋	上部工: $\sigma_{sa}=1400\text{kg/cm}^2$ (床版)
許容応力度	下部工: $\sigma_{sa}=1800\text{kg/cm}^2$ (水中1600kg/cm ²)
地震係数	水平震度 kh=0.20
勾配	縦断勾配0.6635~3.0%、横断勾配2.0%縦横勾配
平面線形	R=∞
供用開始	平成7年2月

令和元年度 白馬長野有料道路
橋梁修繕工事(安庭橋) 1/6
橋梁全体一般図

白馬長野有料道路			
長野市信安町安庭 安庭橋			
所長	課長	調査	設計
長野県道路公社			
設計会社	監理技術者	設計者	設計者
	監理技術者	設計者	設計者
	監理技術者	設計者	設計者

安庭橋 地覆補修図

平面図 (A1~P3) S = 1:200



地覆補修工数量表

工種	種別-細別	規格	単位	算式	数量
表面保護工	含浸工法	ケイ酸塩系仕様	m ²	$A = (1.38 + 0.8 + 0.97) \times (12.0 + 94.8 + 124.65 + 2.3)$	736.3

【特記事項】

1. 図中の詳細寸法等は、施工時において現地調査を実施して確認すること。
2. 施工の際は、床版上面の破損状況を確認し、必要があれば補修を行う。
3. 表面保護剤はRCGインナーシール相当

令和元年度 白馬長野有料道路
橋梁修繕工事(安庭橋) 2/6
橋梁全体一般図

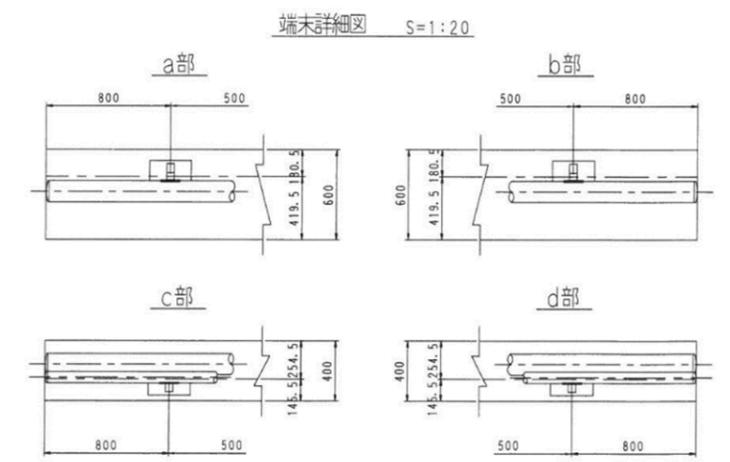
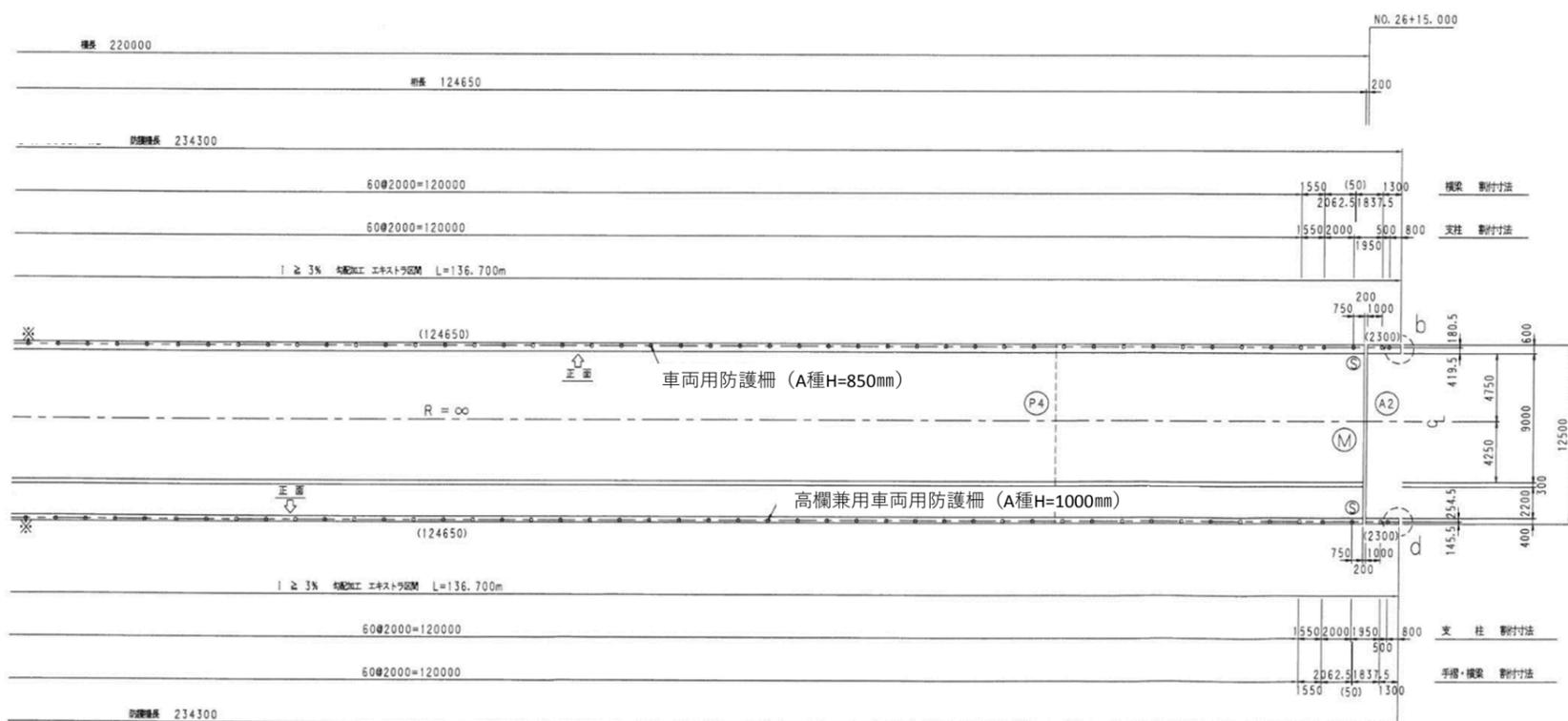
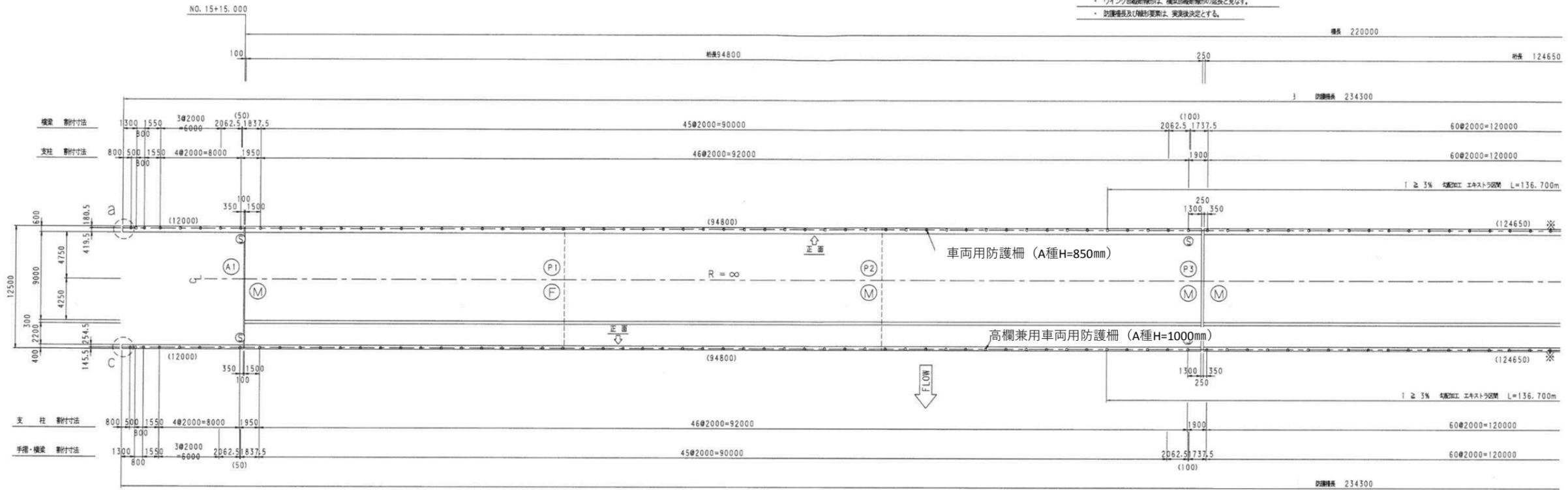
白馬長野有料道路			
長野市信更町安庭 安庭橋			
所長	課長	調査	設計
長野県道路公社			
設計会社	監理技師	監理技師	監理技師
	主任技師	主任技師	主任技師
	主任技師	主任技師	主任技師

A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

安庭橋 高欄補修参考図(1)

S=1/200

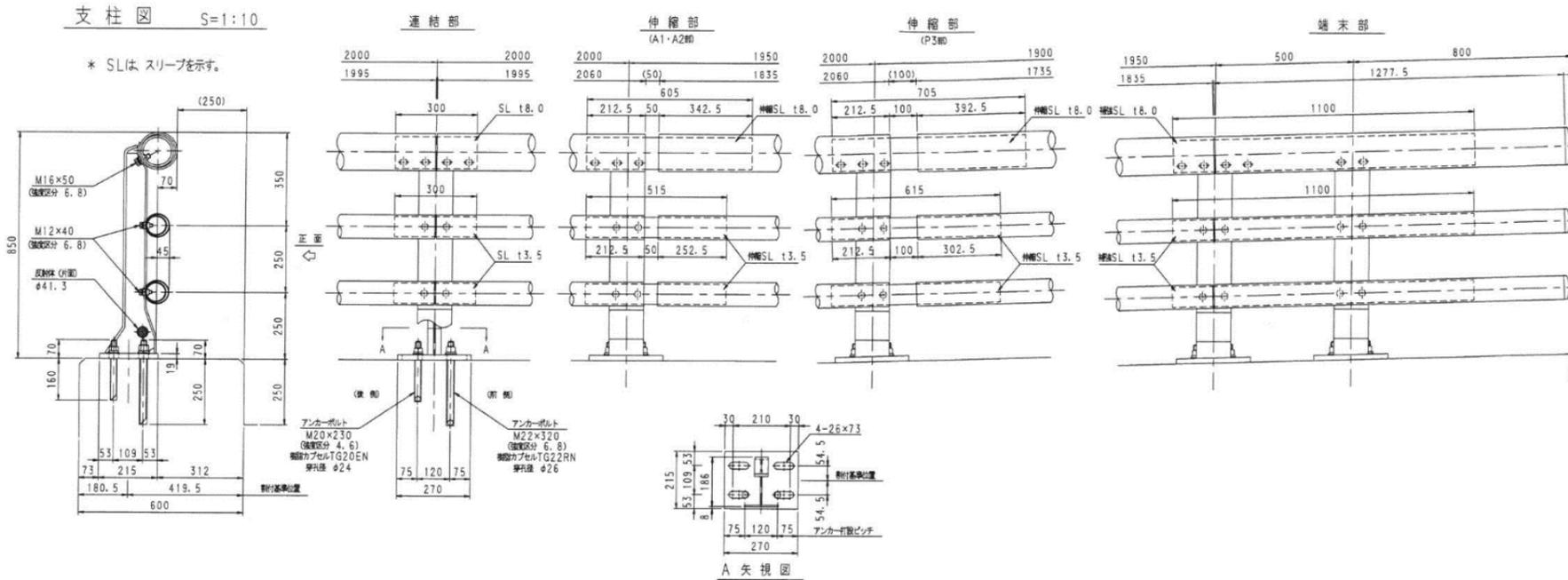
- 注・防護欄高は全てアンカー中心奥長で示す。
- 印は、付帯部を示す。
- ウイング部は、橋台部形状の延長と見なす。
- 防護欄高及び欄形要案は、実定決定とする。



令和元年度 白馬長野有料道路
橋梁修繕工事(安庭橋) 3/6

番号	図名	縮尺	図示
18	高欄補修図(1)		
白馬長野有料道路			
長野市信安町安庭 安庭橋			
所長	課長	調査	設計
長野県道路公社			
設計主任	監理主任	監理技師	監理技師
設計技師	設計技師	設計技師	設計技師
設計技師	設計技師	設計技師	設計技師
設計技師	設計技師	設計技師	設計技師

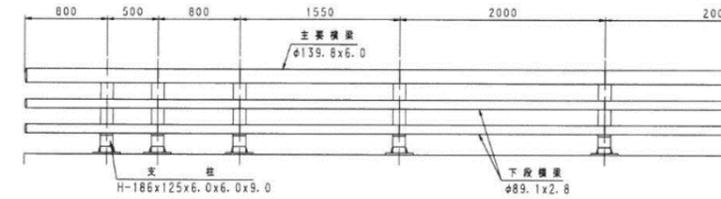
安庭橋 高欄補修参考図 (2)



部材数量表

品名	寸法 (mm)	単位	数量	単位質量 (kg/単位)	質量 (kg)	材質
支柱	H-186x125x6.0x6.0x9.0	本	120	17.93	2151.60	SS400
主要横梁	φ139.8x6.0	m	234.300	19.80	4639.14	STK400
下段横梁	φ89.1x2.8	m	468.600	5.96	2792.86	STK400
主要横梁 スリーブ*	φ120.0x8.0x300	個	113	6.78	766.14	STKM-13A
下段横梁 スリーブ*	φ76.3x3.5x300	#	226	1.95	440.70	STK400
主要横梁 伸縮スリーブ*	φ120.0x8.0x605	#	2	13.48	26.96	STKM-13A
下段横梁 伸縮スリーブ*	φ76.3x3.5x515	#	4	3.27	13.08	STK400
主要横梁 伸縮スリーブ*	φ120.0x8.0x705	#	1	15.69	15.69	STKM-13A
下段横梁 伸縮スリーブ*	φ76.3x3.5x615	#	2	3.90	7.80	STK400
主要横梁 補強スリーブ*	φ120.0x8.0x1100	#	2	24.53	49.06	STKM-13A
下段横梁 補強スリーブ*	φ76.3x3.5x1100	#	4	6.98	27.92	STK400
取付ボルト	M16x50	セット	473	0.12	56.76	強度区分 6.8
#	M12x40	#	480	0.06	28.80	#
アンカーボルト	M22x320	セット	240	1.06	254.40	強度区分 6.8
#	M20x230	#	240	0.54	129.60	強度区分 4.6
樹脂カプセル	TG22RN	本	240	-	-	-
#	TG20EN	#	240	-	-	-
(234.300 m相当)			合計質量 11400.51 kg			

正面展開図 S=1:30



仕様

- 防護柵の設置基準
- 景観に配慮した防護柵の整備ガイドラインを遵守した製品

エキストラ加工数量

勾配加工 (12.3%)	136.700m
R曲加工 (R≤10m)	
R曲加工 (R>10m)	
突き合わせ溶接加工	
端部補強スリーブ	2ヶ所
橋名板取付用金具	

令和元年度 白馬長野有料道路
橋梁修繕工事 (安庭橋) 4/6

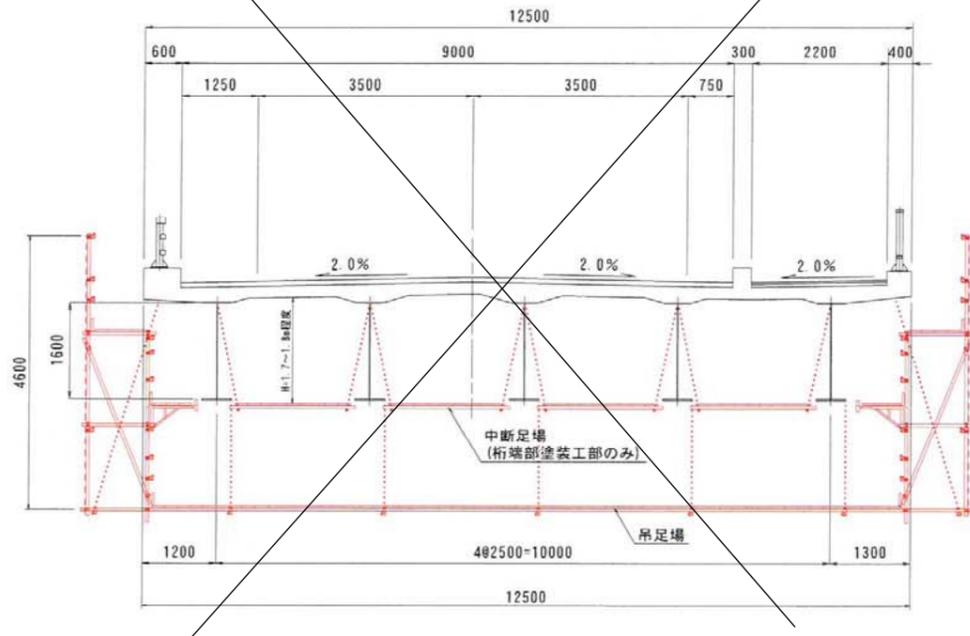
白馬長野有料道路 長野市信濃町安庭 安庭橋			
所長	課長	調査	設計
長野県道路公社			
設計会社	株式会社	監理技術者	主任技術者
		検査技術者	主任技術者
		主任技術者	主任技術者

【特記事項】

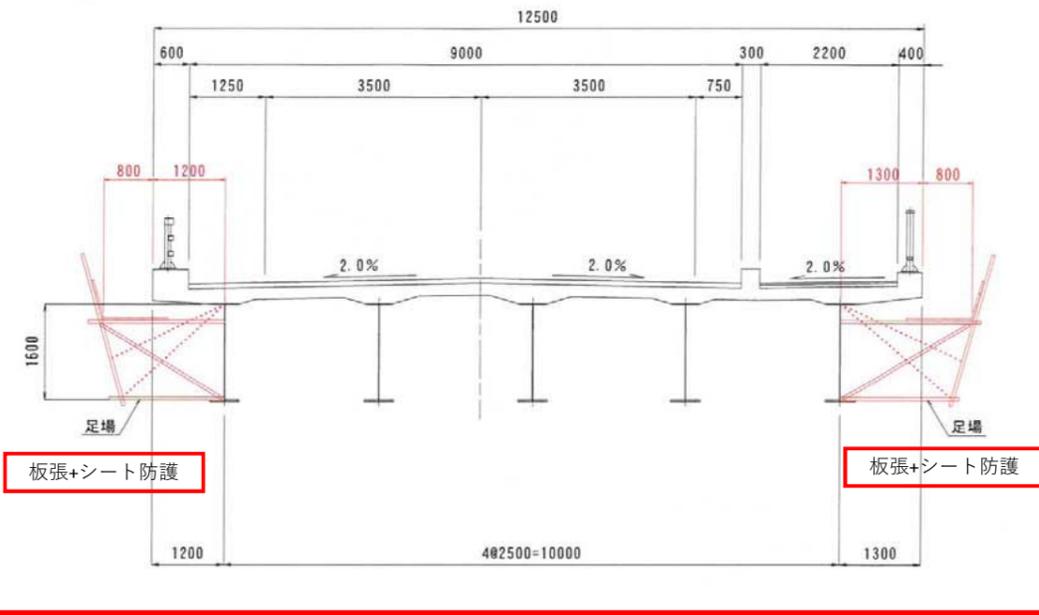
1. 図中の詳細寸法等は、施工時において現地調査を実施して確認すること。

安庭橋 仮設計画図 (任意)

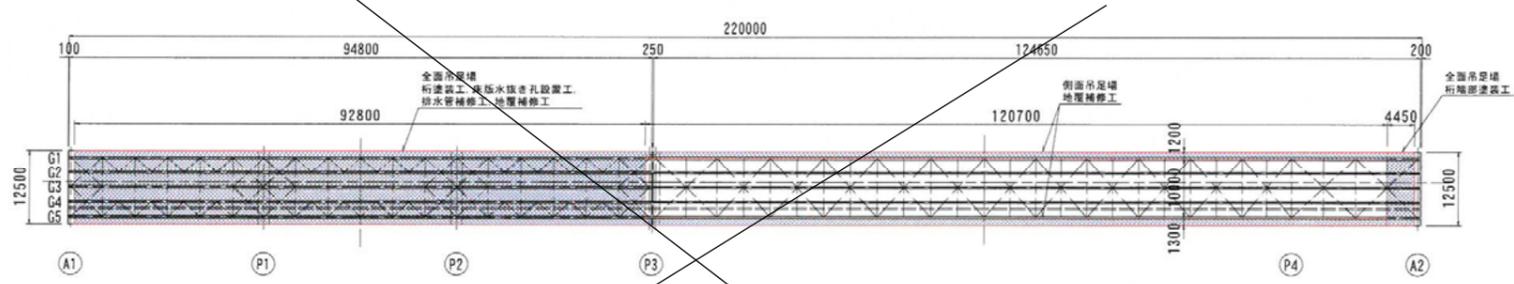
全面吊足場 断面図 S=1/50



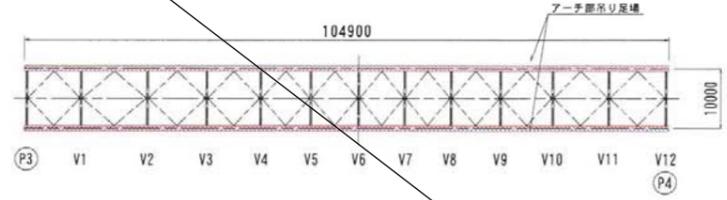
側面吊足場 断面図 S=1/50



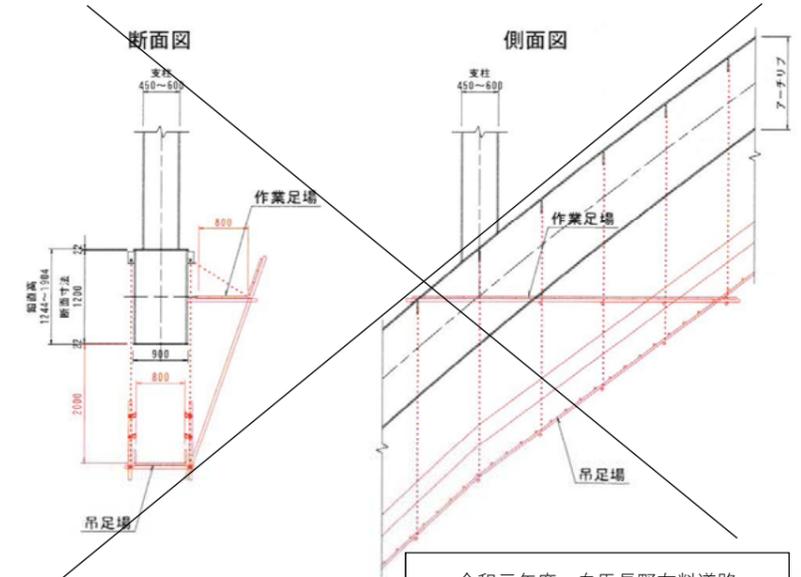
平面図 S=1/50



アーチリブ平面図 S=1/50



アーチ部吊足場 S=1/50



仮設工数量表

工種	種別-細別	規格	単位	算式	数量
足場工	全面吊足場	吊足場	m ²	A=12.5*92.8+12.5*4.45	1215.6
	側面吊足場	吊足場	m ²	A=1.2*120.7+1.3*120.7	301.8
	アーチ部吊足場	吊足場	m ²	A=0.8*104.9+2	167.8

令和元年度 白馬長野有料道路
橋梁修繕工事 (安庭橋) 5/6

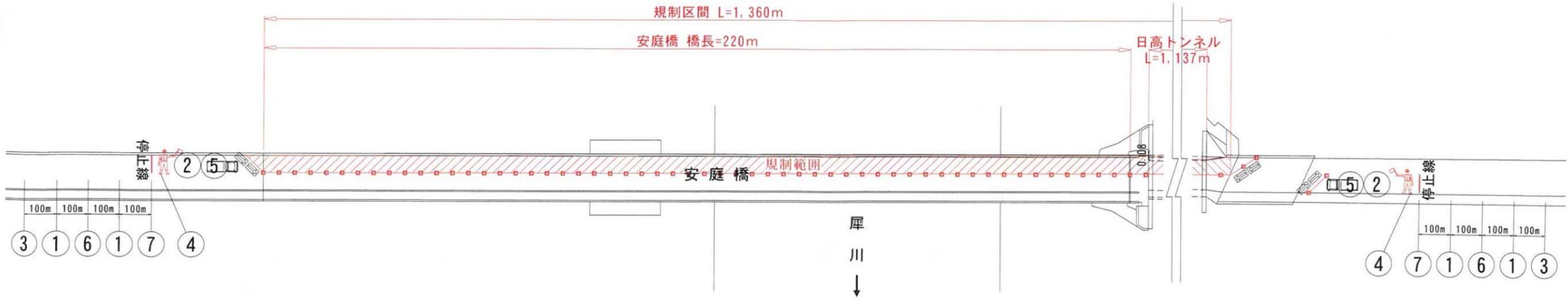
白馬長野有料道路 長野市信濃町安庭 安庭橋			
所長	課長	監督	設計
	長野県道路公社		
設計会社	長野県道路公社	監理機関	長野県
		主任技師	
		主任技師	

A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

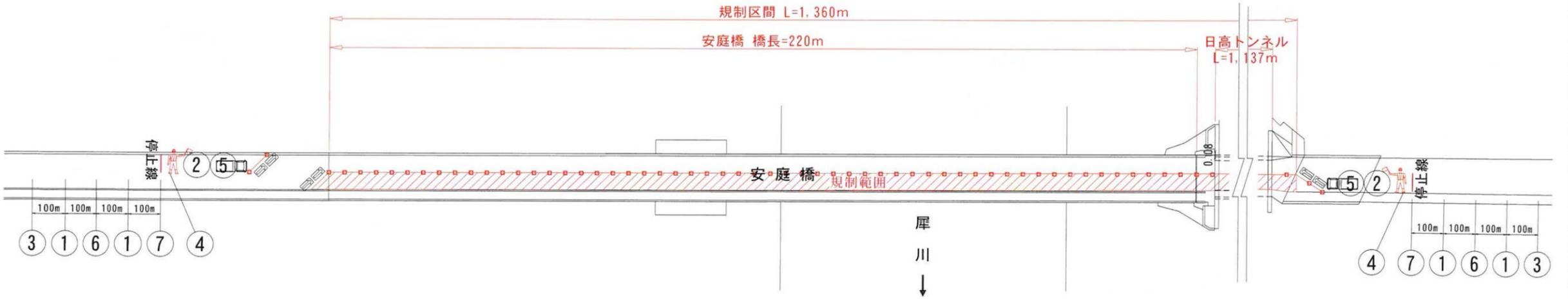
(任意)

安庭橋 交通管理計画 (任意)

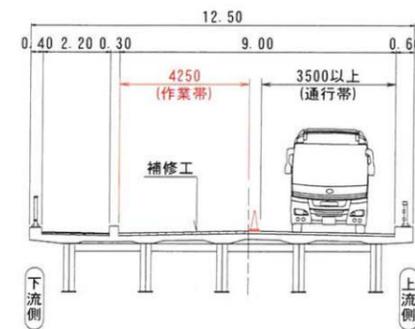
上流側施工時 平面図 S=1:500



下流側施工時 平面図 S=1:500



断面図 S=1:100



凡例

記号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	□	⇨
名称	標示板 (工事予告)	規制標識	徐行看板	標示板 (工事中看板)	工事中 (内部照明型)	片側交互通行	停止位置	カラーコーン	矢印板
様式									

令和元年度 白馬長野有料道路
橋梁修繕工事 (安庭橋) 6/6

白馬長野有料道路 長野市信濃町安庭 安庭橋			
所長	課長	調査	設計
長野県道路公社			
設計会社	監理技師	調査技師	設計技師
東洋建設株式会社	西澤 清幸	西澤 清幸	西澤 清幸
	主任技師	主任技師	主任技師
	主任技師	主任技師	主任技師

A3版出力の場合、縮尺は50%となる。